

法 13 条及び省令第 4 条に基づく書面

(建築物に係る解体工事の場合)

工事名： []

受注者 (住所)

(氏名)

印

1. 分別解体等の方法

	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
工 程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取 り外し <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由 ()
	②屋根ふき材	屋根ふき材の取り外し <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由 ()
	③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の 取り壊し <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊 し <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤その他 ()	その他の取り壊し <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用 _____ 円

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 _____ 別紙のとおり

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 _____ 円

法 13 条及び省令第 4 条に基づく書面

(建築物に係る新築工事等の場合)

工事名： []

受注者（住所）

（氏名）

印

1. 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①造成等	造成等の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④屋根	屋根の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他（ ）	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用

なし

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地

別紙のとおり

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用

_____ 円

法 13 条及び省令第 4 条に基づく書面

(建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 (土木工事等) の場合)

工事名 : []

受注者 (住所)
(氏名)

印

1. 分別解体等の方法

工程 ご と の 作 業 内 容 及 び 解 体 方 法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮 設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土 工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基 礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用 _____ 円

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 別紙のとおり

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 _____ 円

請負代金内訳書

工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	備考

この様式は一例である。

工 程 表

工期 自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日

工 種	種 別	月			月			月			月			月			月					

この様式は一例である。

現場代理人通知書

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住所
氏名 印

次の工事について、舞鶴市工事請負契約約款第10条の規定により現場代理人を下記のとおり定めたので通知します。

下記現場代理人は、工事の履行に関し、工事現場に常駐し、その運営及び取り締まりにあたることを誓約します。

工 事 名	
工 事 番 号	
工 事 場 所	舞鶴市

記

現場代理人氏名	印
生 年 月 日	年 月 日
現 住 所	
所属(勤務先)	

※ 現場代理人は元請業者の常勤職員であることを要します。現場代理人が入札参加資格審査申請の際に届出済みの技術者以外の場合は、元請業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあることを証明する書類（健康保険被保険者証、源泉徴収簿及び領収済通知書等）を提示してください。

※ 現場代理人と主任技術者は兼ねることができます。

主任技術者通知書

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住所
氏名 印

次の工事について、舞鶴市工事請負契約約款第10条の規定により主任技術者を下記のとおり定めたので通知します。

下記主任技術者は、工事の施工にあたり、技術上の管理をつかさどり工事の的確な施工を確保することを誓約します。また、専任で配置することを定められている場合は、専任で配置することを誓約します。

工 事 名	
工 事 番 号	
工 事 場 所	舞鶴市

記

主任技術者氏名	印	専任の有無	有 無
生 年 月 日	年 月 日		
現 住 所			
所属(勤務先)			
資 格	監理技術者 1級 2級 その他()		

※ 主任技術者は元請業者の常勤職員であることを要します。主任技術者が入札参加資格審査申請の際に届出済みの技術者以外の場合は、資格を証明する書類及び元請業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあることを証明する書類（健康保険被保険者証、源泉徴収簿及び領収済通知書等）を提示してください。

※ 専任の有無は今回の工事が専任工事であるかどうかを記入してください。

※ 現場代理人と主任技術者は兼ねることができます。

監理技術者通知書

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住所
氏名 印

次の工事について、舞鶴市工事請負契約約款第10条の規定により監理技術者を下記のとおり定めたので通知します。

下記監理技術者は、工事の施工にあたり、技術上の管理をつかさどるため、専任で配置し、工事の的確な施工を確保することを誓約します。

工 事 名	
工 事 番 号	
工 事 場 所	舞鶴市

記

監理技術者氏名	印
生 年 月 日	年 月 日
現 住 所	
所属(勤務先)	
監理技術者証番号	

※ 監理技術者は元請業者の常勤職員であることを要します。監理技術者が入札参加資格審査申請の際に届出されていない場合は、監理技術者資格者証の写し、監理技術者講習終了証の写し及び元請業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあることを証明する書類（健康保険被保険者証、源泉徴収簿及び領収済通知書等）を提示してください。

※ 現場代理人と監理技術者は兼ねることができます。

着 手 届

- 1 工事名及び工事番号 舞 第 号
- 2 工 事 場 所 舞鶴市
- 3 契 約 年 月 日 令和 年 月 日
- 4 工 期 自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日
- 5 着 手 年 月 日 令和 年 月 日

上記のとおり工事に着手しますのでお届けします。

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住 所

氏 名

印

竣 工 届

- 1 工事名及び工事番号 舞 第 号
- 2 工 事 場 所 舞鶴市
- 3 契 約 年 月 日 令和 年 月 日
- 4 着 手 年 月 日 令和 年 月 日
- 5 竣 工 年 月 日 令和 年 月 日

上記のとおり工事竣工しましたからお届けします。

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住 所

氏 名

印

工事目的物引渡書

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住 所
氏 名 印

令和 年 月 日付けをもって請負契約した下記工事の完成検査が完了しましたので、工事請負契約に基づき引渡いたします。

記

1 工事名及び工事番号

舞 第 号

2 工 事 場 所

舞鶴市

請負代金請求書

- 1 工事名及び工事番号 舞 第 号
- 2 工 事 場 所 舞鶴市
- 3 竣 工 年 月 日 令和 年 月 日
- 4 検 査 合 格 年 月 日 令和 年 月 日
- 5 請 負 代 金 円
- 内金 円 令和 年 月 日仮払金受領する。
- 円 令和 年 月 日違約金控除する。
- 6 差 引 請 求 金 円

上記の工事請負代金をお支払いくださるよう請求します。

令和 年 月 日

舞鶴市長

様

受注者 住 所

氏 名

印

指定部分引渡書

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住所

氏名 印

舞鶴市工事請負契約約款第39条第1項の規定に基づき、下記工事の指定部分を引渡します。

記

- 工事名及び工事番号
舞 第 号
- 工事場所
舞鶴市
- 指定部分
- 工期
自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日
- 指定部分に係る工期
自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日
- 請負代金 円
- 指定部分に係る
請負代金 円
- 指定部分に係る
検査年月日 令和 年 月 日

部分払検査請求書(第 回)

- 1 工事名及び工事番号 舞 第 号
- 2 工 事 場 所 舞鶴市
- 3 契 約 年 月 日 令和 年 月 日
- 4 工 期 自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日
- 5 出 来 高 年 月 日 令和 年 月 日
- 6 出 来 高 歩 合 %

舞鶴市工事請負契約約款第38条第2項の規定に基づき、部分払検査(第回)を請求します。

令和 年 月 日

舞鶴市長 様

受注者 住 所

氏 名

印

出 来 高 内 訳 書

工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考

この様式は一例である。

契約履行延期協議書

契 約 事 項	
契 約 金 額	円
履 行 場 所	
履 行 期 限	令和 年 月 日
届出時の出来高歩合	%
履 行 完 了 期 日	令和 年 月 日
理 由	
<p>上記のとおり契約履行の延期について協議します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>舞鶴市長 様</p> <p>住 所</p> <p>氏 名 印</p>	

工 事 打 合 簿

発 議 者	<input type="checkbox"/> 発注者 <input type="checkbox"/> 受注者	発議年月日	令和 年 月 日
発 議 事 項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他()		
工事名及び 工事番号			
処理・回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> その他 () 令和 年 月 日	
	受注者	上記について <input type="checkbox"/> 了解 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 します。 <input type="checkbox"/> その他 () 令和 年 月 日	

工事所管課：		
総括監督員	主任監督員	監督員

受注者：	
現場代理人	主任(監理)技術者

工事打合せ簿(提出・報告・通知・届出)

工事名： ○○線○○工事

NO	発議者		項目				受注者[○○○○(株)]					発注者		
	受注者	発注者	提出	報告	通知	届出	資料提出者氏名	処理・回答 年月日	内 容			処理・回答 年月日	処理・回答内容	監督職員名
									資料名	内容	処理内容			
1	○		○				○○ ○○	R01.5.18	週間工程表	5.11～5.15 実績 5.18～5.22 予定		R01.5.18	左記について、受理する。	○ ○ ○ ○
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
16														
17														
18														
19														
20														

- ※ ① この提出処理簿をもって、提出が行われたものとする。
 ② 提出処理簿の提出は、必要に応じて提出するものとする。
 ③ 資料提出者氏名については、現場代理人又は監理(主任)技術者名を記入する。

建設発生土処理計画書

令和 年 月 日

受注者名
現場代理人

工事番号		工事名	
工期	(自)	年 月 日～(至)	年 月 日
処分方法	自由処分		指定処分
処理量	m ³		
処理場所			
処理場所の状況			
処理条件			
備考			

1. 処理場所の位置図、平面図及び土地の種目等が分かる書類を添付すること。
2. 処理場所が建設発生土を受け入れることが可能であることを証明する書類を添付すること。

建設発生土処理報告書

令和 年 月 日

受注者名
現場代理人

工事番号		工事名		
工期	(自) 年 月 日～(至) 年 月 日			
処分方法	自由処分・指定処分		処 理 量	m ³
建設発生土等の種類と処分先	発生土の種類	土 量	処分地の所有者等	運搬距離
		m ³		k m
	処分地費用		備 考	
	円			
処分地費の内訳	金額 (円)	単位	内 容	備 考
補 償 費 等				
整 地 費 等				
付帯施設費等				
投 棄 料 等				
そ の 他				
合 計				

1. 処分地全体の処分前と処分後がわかる写真を添付すること。
2. 処分量が確認できるようテープ等で検測した写真を添付すること。
3. 処分地費用に係る費用の支出を証明できる資料・投棄料等の領収書写し等がある場合は添付すること。

運 搬 管 理 表

工 事 名	
工 事 番 号	
運 搬 物 の 名 称 ・ 規 格	

受注者：	
現場代理人	監理(主任) 技術者

日付	車両 番 号	最 大 積 載 重 量 ()	積 載 量 ()	日 合 計 ()	マニファスト 交 付 番 号	備 考
合 計						

- 注 1) 本様式は例示である。
- 注 2) 日付欄は、運搬 1 回、1 車両毎に運搬日を記入する。
- 注 3) 車両番号欄及び最大積載重量欄は、運搬車両の車検証に記載されたものを記入する。
- 注 4) 積載量欄は、容積を記入する。(計量器等により重量が明確である場合は重量を記入。)
- 注 5) 日合計欄は、日付欄で記入した同一日付の最下段に日合計を記載する。
- 注 6) マニファスト交付番号欄は、産業廃棄物の運搬の際にマニファストの交付番号(シリアル番号)を記入する。
- 注 7) 運搬伝票、計量伝票等については、監督職員の請求があった場合に遅滞なく提示するとともに、検査時に原本を提示しなければならない。

材料確認簿

工事名：〇〇線〇〇工事

受注者名：〇〇〇〇(株)

確認簿

NO	発議日	材料確認資料 提出者氏名	確認内容				確認 年月日	確認方法	確認結果	確認者	監督職員 確認年月日
			材料名	品質規格	単位	搬入数量					
1	4月7日	〇〇 〇〇					R01.4.16	臨場	左記について、材 料確認を実施し確 認した。	〇〇 〇〇	R01.4.17
2											
3											

※ ① この材料確認簿をもって、確認が行われたものとする。

② 材料確認資料提出者氏名については、現場代理人又は監理(主任)技術者名を記入する。

段階確認書

工事名： ○○線○○工事

受注者名： ○○○○(株)

確認書

NO	発議日	報告者氏名	確認内容			施工予定時期 年月日	確認方法	確認 年月日	確認結果	確認者	監督職員 確認年月日
			種 別	細 別	確認時期項目						
1	4月7日	○○ ○○	橋梁下部工		鉄筋組立状況	R01.4.12~4.16	臨場	R01.4.16	左記について、 段階確認を実施し確認した	○○○○	R01.4.17
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											

※ ① この段階確認簿をもって、舞鶴市工事共通仕様書第3節の3-3の7により、段階確認が実施し確認されたものとする。
 なお、監督職員から段階確認の実施の通知については、確認年月日をもって通知とする。

② 報告者氏名については、現場代理人又は監理(主任)技術者名を記入する。

月別工事履行報告書

工 事 名	舞 第 号		
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
日 付	令和 年 月 日 (月分)		
月 別	予定工程 % () は工程変更後	実施工程 %	備 考
(記事欄)			

工事所管課 :		
総括監督員	主任監督員	監督員

受注者 :	
現場代理人	主任(監理)技術者

- 【注】
- 1 報告は月報を標準とし、実施工程表を添付する。
 - 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入する。
 - 3 実施工程は当該報告月までの出来高累計を記入する。

安全・訓練報告書

工事名 (工事番号) _____
(_____)

実施年月日 _____ 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 曜日) _____ 時～ _____ 時

実施場所 _____

参加人数 _____ 合計 _____ 名

会社名 _____ : _____ 名 会社名 _____ : _____ 名

会社名 _____ : _____ 名 会社名 _____ : _____ 名

会社名 _____ : _____ 名 会社名 _____ : _____ 名

会社名 _____ : _____ 名 会社名 _____ : _____ 名

訓練等の内容及び時間 _____ : _____ 時間

_____ : _____ 時間

_____ : _____ 時間

_____ : _____ 時間

状況写真



.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

創意工夫・社会性等に関する実施状況【土木工事】

工事名		受注者名
項目	評価内容	実施内容
<input type="checkbox"/> 創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	<input type="checkbox"/> 施工	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫 ・ コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫 ・ 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫 ・ 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫 ・ 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫 ・ 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫 ・ 照明などの視界の確保に関する工夫 ・ 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫 ・ 運搬車両、施工機械等に関する工夫 ・ 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫 ・ 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫 ・ 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫 ・ 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫 ・ 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫 ・ ICT（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れた工事 ・ 特殊な工法や材料を用いた工事 ・ 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事
	<input type="checkbox"/> 品質	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫 ・ コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫 ・ 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫 ・ 配筋、溶接作業等に関する工夫
	<input type="checkbox"/> 安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している ・ 安全を確保するための仮設備等に関する工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） ・ 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫 ・ 現場事務所、労務者宿舎等の空間及び設備等に関する工夫 ・ 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫 ・ 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫 ・ 厳しい作業環境の改善に関する工夫 ・ 環境保全に関する工夫
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺環境への配慮 ・ 現場環境の周辺地域との調和 ・ 地域住民とのコミュニケーション ・ 災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力

1. 該当する項目の資格にレ点マークを記入する。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理する。

創意工夫・社会性等に関する実施状況【建築工事】

工事名	受注者名	
項目	評価内容	実施内容
<input type="checkbox"/> 創意工夫 自ら立案実施した創意工夫や技術力	<input type="checkbox"/> 準備・後片付け関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 測量・位置出しにおける工夫 ・ 現地調査方法の工夫
	<input type="checkbox"/> 施工関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 ・ 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取組み ・ 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 ・ 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 ・ 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 ・ 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 ・ 照明・視界確保等の工夫 ・ 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 ・ 運搬車両・施工機械等の工夫 ・ 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 ・ 施工管理及び品質向上等の工夫 ・ プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 ・ 仮設施工等の工夫 ・ 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策の工夫 ・ 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 ・ 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫
	<input type="checkbox"/> 品質関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集計ソフト等の活用と工夫 ・ 躯体工事の品質管理の工夫 ・ 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 ・ 施工の検査・試験に関する工夫 ・ 品質記録方法の工夫
	<input type="checkbox"/> 安全衛生関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） ・ 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 ・ 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 ・ 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 ・ 周辺道路等の事故防止または一般交通確保のための工夫 ・ 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 ・ 作業時における作業環境改善等の工夫 ・ ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫
	<input type="checkbox"/> 施工管理関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来形の管理等に関する工夫 ・ 施工計画書または写真記録等に関する工夫 ・ 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 ・ C A L S を活用した施工管理の工夫
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周辺環境への配慮 ・ 現場環境の周辺地域との調和 ・ 地域住民とのコミュニケーション ・ 災害時など地域への支援・行政などによる救援活動への協力

1. 該当する項目の資格にレ点マークを記入する。
2. 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理する。

工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名			/
考 査 項 目		キーワード	
提 案 内 容			
(説 明)			
(添付図)			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする